

令和3年度健康安全講演会

11月5日(金)6校時に「SNS、LINEのトラブルから自分を守る」と題して、健康安全講演会が本校ランチルームで行われました。NPO法人こどものスマホ・スマイル協議会代表 **高宮城 修 様**、家庭教育支援アドバイザー;細井 泉様、沖縄県教育長生涯学習振興課;上原 亜紀子 様、八重山教育事務所 社会教育主事;田代和真様をお招きし、生徒がスマートフォンや携帯電話の利用に関連したトラブル



を未然に防ぐための知識や心がまえを学ぶ機会になりました。ネット上での誹謗・中傷等の相手を傷つける行為は、罪に問われること、日常生活でも思いやりに欠ける言動に注意しなければいけない点などもお話されていました。本講演会は上原地区の保健安全委員会が企画したもので、上原小学校でも同様の内容でお話されています。最後に、SNSと上手につき合うためにも、スマホ等の使い方(ゲームの使用時間制限、個人情報漏洩;自分では気づいていないが情報を引き出されている)に注意することなどに加え、成長期の中学生にとって望ましい規則正しい生活習慣を確立することが大切であることなど、ユーモアを交えた内容であったという間の50分でした。

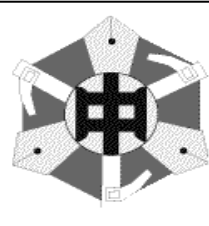
沃野

発行

11月 第18号

船浦中学校

校長 宮城裕子



11月人権の日



11月の人権目標は「**自分の夢や目標を大切にしよう**」

～わたしたちには、みんな平等に学習する権利があります～

です。今月の読み聞かせタイトルは「みんな平等」で、今

回の朗読担当は掲示・放送委員会より池村愛音さんでした。世の中には体のどこかに不自由を抱えている人たちがいます。それでも自分がやりたいと思うことに挑戦する前向きな気持ちは心を健康にしてくれます。etc.....

朗読内容に関する生徒の感想が校舎1Fの掲示板に張り出されていますので、ご来校の際にご一読ください。

地震・津波 避難訓練



11月5日 AM10:05

～避難開始～

沖縄県全域で一斉に実施する広域地震・津波訓練に船浦中生徒・教職員も参加しました。船浦中学校は海拔32mで船浦地区の1次避難場所に指定されています。しかし、今回は東北の東日本大震災に学び、高いところへ高いところへと避難すべく、2次避難場所であるトモリ山入り口約43mまで移動し、避難場所を

確認、移動時間は歩いて12分!かかりました。緊急時には悠長に歩いて移動とはなりません“津波てんでんこ”の意味を理解しもしもの時の心得についても確認できたと思います。ご家庭でも、常日頃から所在の確認や緊急時の避難場所等の申し合わせをしておくことが大切です。ご家庭での話題にして欲しいと思います。